



佛教学部 佛教学科

佛教学コース

FACULTY OF BUDDHIST STUDIES
DEPARTMENT OF BUDDHIST STUDIES
BUDDHIST STUDIES COURSE

学びの分野

- 佛教学
- 佛教思想
- 佛教文化

こんなキミに学んでほしい

佛教への関心、高い学習意欲と問題意識を持ち、主体的に学ぶ姿勢のある人
論理的に思考し、自分の考えを的確に表現できる人
佛教の精神を自分のものにして、地域や社会に貢献したいと考えている人
佛教の思想と文化を、深く追究したいと思っている人

ワンポイントアドバイス

佛教学コースの目的は、僧侶の養成ではありません。佛教の歴史や佛教的な考え方など、日本社会に根づいている佛教に関する幅広い知識や知恵を身につけます。

このコースがめざすこと

ひとつの学問分野として佛教を学ぶ

佛教学コースでは、ブッダに始まった佛教がインドから中国を経由して日本へ伝わった歴史や、インド・中国・日本での違い、日本国内での変化や発展の歴史など、ひとつの学問として佛教に向かい合います。理解を深めるために有効なのは、佛教漢文やサンスクリット語の知識。例えば

3つのポイント

オリジナルの教科書を使い
ゼロから着実に知識を修得

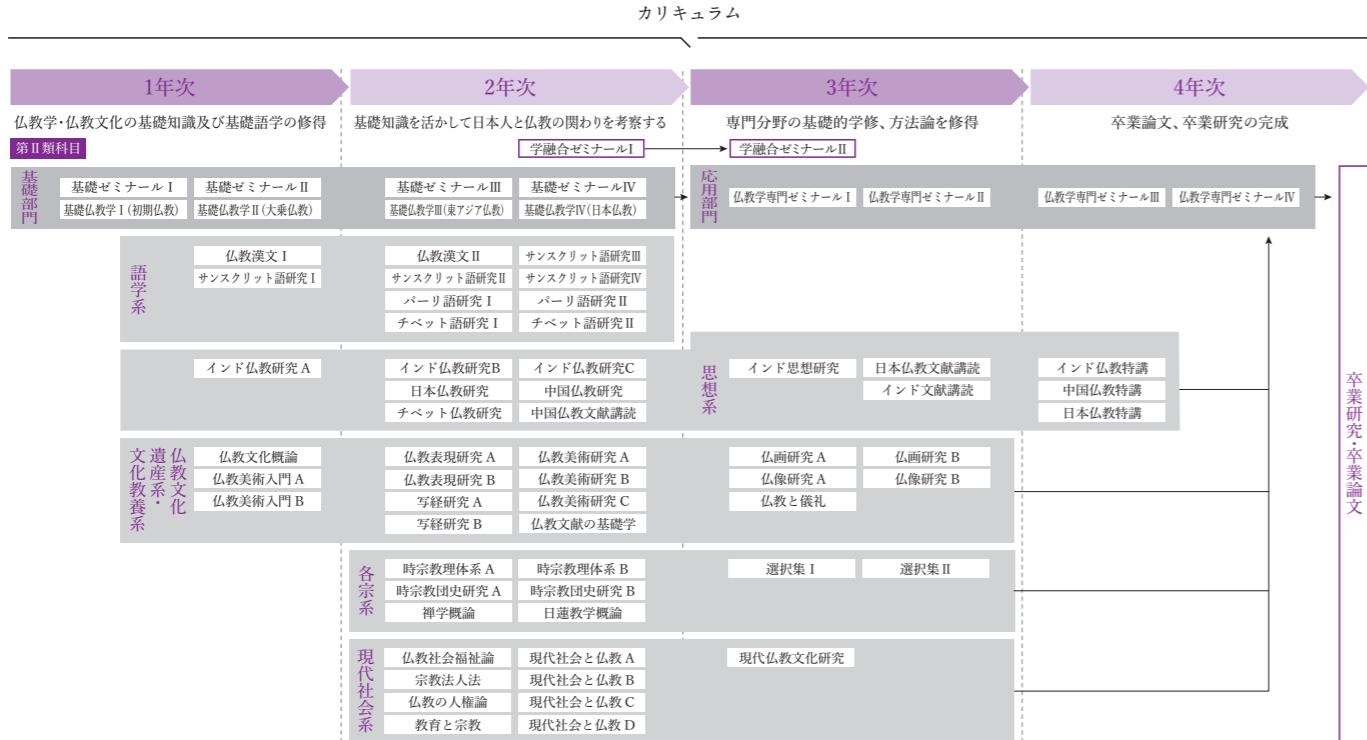
多くの学生にとって佛教を学ぶことは初めての経験のため、大正大学が“初心者向け”に作成した独自の教科書を使い、佛教の歴史や佛教文化の基礎知識を身につけています。

日本人と佛教の
関わりの深さを知る

日本への佛教伝来は約1500年前。そこから日本社会に根づき、私たちの生活と密接に関わるようになった歴史を紐解きながら、現代における日本人と佛教の関係を理解します。

世界に広がる佛教から
現代を生き抜く知恵を学ぶ

佛教には、思想・歴史・文化などさまざまな要素が含まれています。佛教を学ぶということは、それを学ぶことに他なりません。そして、その学びの成果は、現代社会を生き抜く推進力になるでしょう。



佛教学コースの“学びのフィールド”



チベット語研究

佛教の一次資料の読解に必要なスキルの習得をめざします。チベット語の基礎文法を学び、チベット語訳「般若心経」を読解。また、チベット語訳された仏典を自分で翻訳できる力を身につけます。梵語(サンスクリット語)や漢訳の仏典との比較も行います。



阿部 飛鳥
佛教学科
佛教学コース 3年
東京都
武藏丘高等学校出身

私の理論×実践 玉眼が美しく光る不動明王像にひとめぼれ。

私は高校時代に、上野の国立博物館で出会った不動明王像にひとめぼれ。目に水晶を使う「玉眼」の美しさに心酔し、仏像の製作技法に興味を持ちました。入学後は、仏教史とともに仏像の起源や変遷を学び、日本国内では平安期の滑らかで丸みを帯びたシルエットから、武士の時代となった鎌倉期には仏像も筋骨隆々で彫影が深くなっていたことを知りました。この平安期と鎌倉期は対比しやすいため、ある程度は判別できるようになってきており、今後は時代を広げ、各時代において人々に好まれた仏像の姿を調べていきたいです。



TOPIC

先人の知見から学ぶ

身についてほしいのは、日本社会で佛教がたどってきた歴史や、人々の仏教観・宗教観の変遷などについて、論理的に説明できる力です。そこで重要なのが、仏教に関して興味や関心、疑問を抱いたテーマに応じて必要な文献を探し、読み解き、答えを明らかにしていくことです。仏教を研究してきた先人の知見が凝縮された文献を熱心に紐解きながら、体系的に知識を整理・獲得していくことをめざします。

卒業論文一例

- 十万頃般若について
 - サンスクリットテキスト第3部冒頭部分の校訂と和訳 —
- マインドフルネスとスポーツ
- 空手道と「空」
- 般若心経における空思想の研究
- 栄西の思想—「喫茶養生記」を中心に—
- お盆について

シラバス



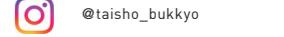
<https://www.tais.ac.jp/faculty/syllabus/>
教員情報



<https://www.tais.ac.jp/chinai/>



@taisho_bukkyo



@taisho_bukkyo